

2020年12月15日



キリスト教センター 通信 Vol.27

激励メッセージリレー



タイトル 『クリスマス不思議さ』

チャプレン 河村 博之

「見よ、おとめが身ごもって、男の子を産み、その名をインマヌエルと呼ぶ。」

(イザヤ書7章14節)

毎年、クリスマスの出来事を聖書や劇などを通じて読みますが、いつも心のどこかに残るのは、「クリスマス不思議さ」ということです。父親となったヨセフ、母親となったマリア、不思議な光景に遭遇した羊飼いや東の国からやってきたといわれる占星術の学者たち。さらに、救い主がお産まれになることを予告された時にいたであろう、洗礼者ヨハネ、祭司ザカリアや妻のエリザベト、ユダヤ領主ヘロデ王、祭司長や律法学者たち。それぞれが、救い主の誕生に会い、ある者はおのき、ある者は疑い、ある者は恐れます。そして、神を崇め、賛美するようになりました。ヘロデ王は、自分の権力が脅かされるのを恐れ、ベツレヘムとその周辺に住む2歳以下の男の子を抹殺します。これがすべて預言者を通して言われていた通りだったというのですから、本当に不思議です。

冒頭に挙げた聖書の言葉は、旧約聖書イザヤ書の「インマヌエル預言」と呼ばれる一部です。

「インマヌエル」は、「神が共におられる」という意味があります。父親となるヨセフは、この言葉を聞き、妻となるマリアの身の上に起こった不思議な出来事を受け入れました。

「神様があなたとともにおられる」これほど不思議で、しかも、素敵で、力強い言葉はありません。コロナ禍にあるわたしたちにも、心強く感じられるのではないのでしょうか。

実は、このメッセージを書くわたしも、いつもこの言葉に励まされています。心が折れそうになった時、また、誰かと喜びを共にしたい時、あなたと共におられる神様に目を向けることができれば幸いです。決して独りではありませんよ。

キリスト教 一口メモ 「クリスマス ④ ～4本のろうそく～」

キリスト教では、クリスマスに4本または5本の赤いローソクを飾る習慣があります。クリスマスまでの約一か月、毎週1本ずつ火を灯すローソクの数を増やします。

最終的に、最初の1本目と最後の4本目の、ろうそくは段違いになります。

また、灯されるローソクには一本一本に意味があるといわれ、こだわると一本一本のローソクの色を変える人もあるそうです。

火は危ない!と思われる方、今年は、カラフルなLEDキャンドルなどを使っておしゃれなクリスマスを演出してみたいはいかがでしょうか。



新型コロナウイルスの被害を覚えるお祈り

どうか、皆さんもお時間があるときにお祈りください

神戸国際大学の学生のための祈り

いつくしみ深い神よ、新型コロナウイルスの感染拡大により、困難な日々、孤独な状況、不安の中にあるすべての神戸国際大学の学生のみなさんのために祈ります。

どうか、彼ら彼女ら一人ひとりの心を支え、お守りください。そして私たちに、あなたの知恵と力が与えられ、今できることを考え、神さまのみ心になつた正しい行動を心がけることができますように。そして、共に心を合わせて、新型コロナウイルスの一日も早い終息を祈り、求め続けることができますようにお導きください。

このお祈りを、主イエスさまのみ名によっておささげいたします。アーメン

病に苦しむ人のための祈り

慈悲の父、慰めのもとである神よ、現在、新型コロナウイルスに感染し、痛みや苦しみ、不安や悲しみの中にある人のために献げる祈りをお聞きください。

どうか病で困難や不安の中にある人を憐れみ、み恵みによってその体と心を強め、病を癒してください。また、医師と看護する者たちを助け導き、その働きを支えてください。

そして、何もできずに不安と悲しみの中で苦しむご家族やご友人、また、私たちの心も神さま、あなたが愛によってお救いください。

主イエス・キリストによってお願いいたします。アーメン

離れている大切な人を覚える祈り

愛なる神さま、あなたは、み手を伸べていつも私たちをお守りくださいます。どうか、遠く離れて暮らす家族や友人を様々な困難な状況からお守りください。

そしてこの不安定な世界において、必要な糧が与えられますように。心と体が守られ、健やかに日々を過ごすことができますように、どうかあなたがお支えください。

また、不安の中で医療に従事する人々のために祈ります。どうか一人ひとりの働きが祝福され、感染者の回復を助け、支える力をお与えください。そして彼らが感染から守られ、新型コロナウイルスの終息に向かうことができますように。

この小さなお祈りをイエスさまによってお願いいたします。アーメン

昼の礼拝にぜひお越しください！

新型コロナウイルスの影響で休止していた、昼の礼拝を
10月20日（火）から再開いたしました。

昼の礼拝詳細

毎週火曜日と金曜日

12時 45分～12時 55分

キリスト教センター玄関エントランスに於いて。

内容：お祈り、聖書、メッセージ。

感染症対策のため、マスクの着用をお願いいたします。礼拝に出席したことのない方でも、大歓迎です。皆さまのご参加を心からお待ちしております。

神戸国際大学
キリスト教センターの
HPリンクはこちらまで

